

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛けなどによる故障及び損傷
 - (二) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	AVマルチリモコン		★お買い上げ日： 年 月 日
型 番	AV-R860Z	品 番	03-5033 保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)
お 客 様	ふりがな ★お名前 様		
	★ご住所 〒 _____		
	電話 ()		

修理メモ

販 売 店	★住所 店名 電話	(印)
-------------	-----------	-----

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとに
おいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保
証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様
の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、
お買い上げの販売店または弊社修理ご相談セン
ターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証
期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動
のために記載内容を利用させていただく場合があ
りますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは

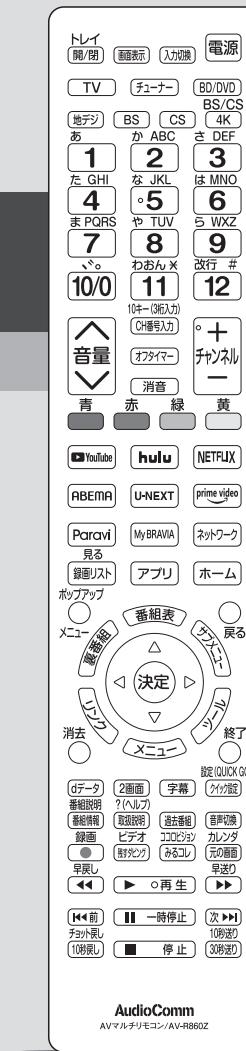
0120-963-006 048-992-2735

電話 受付 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ

電話 受付 **048-992-3970** 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

AudioComm®



AVマルチリモコン

保証書付 取扱説明書

型番:AV-R860Z 品番:03-5033

このたびは、AudioComm® AVマルチリモコンを
お買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの
取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時に
いつでも見られますように大切に保管してください。

もくじ

免責事項	1
安全上の注意	2
各部の名称	3
乾電池の入れかた	4
メーカーコードの設定方法	4~5
メーカーコード一覧表	6~7
操作のしかた	8
初期化	9
故障かなと思ったら	9
主な仕様	9
お手入れのしかた	10
保証書とアフターサービスについて	10
設定メモ	10
保証書	裏表紙

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や破損、または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果、及び直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

【ご注意】本機のご使用に際しては、以下の制限事項があります。

- 本製品は2020年1月までに発売された機器で検証していますが、一部の機器では使用できない、または一部の機能が操作できない場合があります。また、2020年2月以降に発売された機器についても、ご使用になれない場合があります。
- 「メーカーコード一覧表」に掲載したメーカーの製品でも、操作できない機種や一部の機能を操作できない機種があります。また、各メーカーのリモコン切換時期に重なっている機器およびパソコン対応テレビは操作できない場合があります。
- 赤外線式リモコン付のテレビに限ります(無線式リモコンが付属するテレビには対応しておりません)。
- 本製品の機能が付属リモコンにない場合、その機能は使用できません。
- 本製品は、日本国内向け販売製品のみ対応しております。海外で販売されている機器については動作を保証しかねます。
- 車載用テレビ、ディスプレイとレシーバーが分離したセパレートタイプのテレビ、パソコン用モニター(テレビチューナー付き含む)には対応しておりません。

安全上の注意

電気製品は間違った使いかたをすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

注意

	<p>本体を分解、改造しない ●故障の原因となります。</p>		<p>幼児やペットなどに誤って触らせない ●大けがの原因となります。</p>
	<p>水をかけたり、浴室など湿度の高い場所に放置しない ●故障の原因となります。</p>		<p>直射日光の当たる場所や自動車の中など、高温になる場所、ほこりの多い場所に放置しない ●故障の原因となります。</p>
	<p>内部に水や異物を入れない ●故障の原因となります。</p>		<p>振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない ●落下しつづけをしたり、本機の破損・故障の原因となります。</p>
	<p>暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のある場所に置かない ●破損・故障の原因となります。</p>		<p>本機をシンナーやベンジンなどで拭かない ●変形・変色の原因となります。</p>

乾電池を安全にお使いいただくために

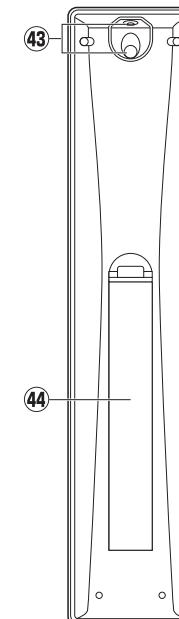
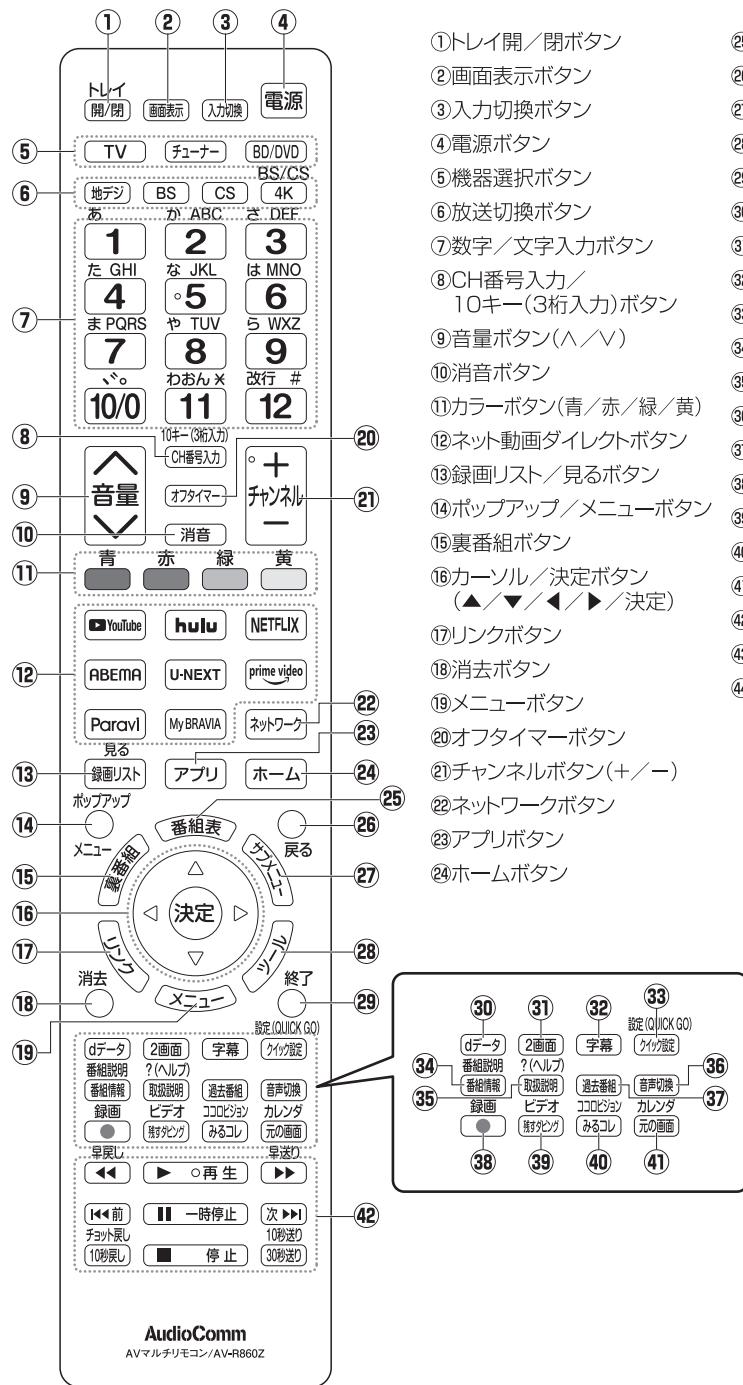
乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

	<p>火中への投入、加熱、分解をしない ・取り外した乾電池を幼児に触らせない ・ショートさせない ・直射日光や火などの過度の熱にさらさない</p>
	<p>①の表示どおりに入れる ・指定以外の乾電池を入れない ・使用推奨期限内の乾電池を使用する ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない ・使い切った乾電池はすぐに取り出す ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく</p>

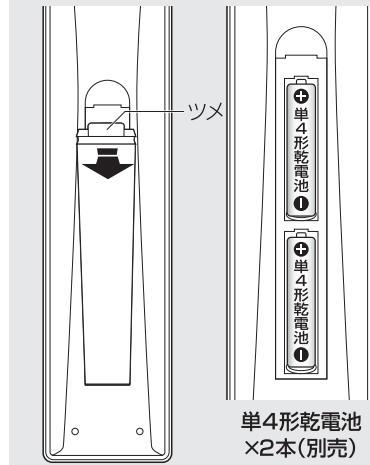
- 万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

家電製品のリモコン操作やノイズにより、一部のリモコン付暖房器具において意図せずヒーターが点灯するなどの誤作動が報告されております。リモコン付暖房器具をご使用のお客様におかれましては、本製品やご家庭にあるリモコンをご使用の際、十分にご注意くださいますようお願いいたします。

各部の名称



乾電池の入れかた



- ① 電池ボックスカバーのツメを押し下げながら手前に引き、
電池ボックスカバーを外します。
 - ② 単4形乾電池×2本(別売)を
⊕と⊖の向きに注意しながら正しく入れます。
●コイルバネのあるほうが⊖です。⊖側から先に入れてください。
 - ③ 電池ボックスカバーを元どおりに閉めます。

ヒントとご注意

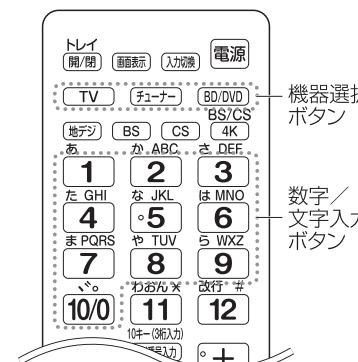
乾電池の交換時期

ボタンを押しても正常に反応しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったときは、乾電池の消耗が考えられます。早めに2本とも新しい乾電池と交換してください。本機は乾電池を外しても設定したメーカーコードを保持しており(メモリーバックアップ機能)、メーカーコードを再設定する必要はありません。

メーカーコードの設定方法

機器選択ボタン	設定可能な主な機器
TV	地上・BS・110° CSデジタルチューナー内蔵テレビ
チューナー	地上デジタルチューナー、BS・CSデジタルチューナー、デジタルCSチューナー、CATVホームターミナル、CATVセットトップボックス、スカパー!チューナー
BD/DVD	Blu-ray Discプレーヤー、Blu-ray Discレコーダー、DVDプレーヤー、DVDレコーダー、HDDレコーダー

設定方法① メーカーコードを直接入力する



- ① メーカーコード一覧表(P.6～7)で、設定したい機器のメーカーコード(3桁の番号)を確認します。
 - ② 設定したい機器に対応する機器選択ボタンを押しながら、数字／文字入力ボタンでメーカーコードを順に押します。

 - 機器選択ボタンを押すと、赤ランプ(ボタンに内蔵)が点灯します。
 - 「0」を入力するときは、「10/0」のボタンを押してください。
 - メーカーコードが正しく認識されると、機器選択ボタンの赤ランプが3回点滅します。メーカーコード一覧表にない番号が入力された場合は点滅しませんので、もう一度メーカーコードを確認して操作し直してください。
 - 20秒間何も操作しない状態が続くとキャンセルされます。その場合は最初からやり直してください。
 - ③ 正しく動作するか確認します。

 - 設定した機器に向けて、電源のオン／オフや音量調節、各種機能の動作を確認してください。

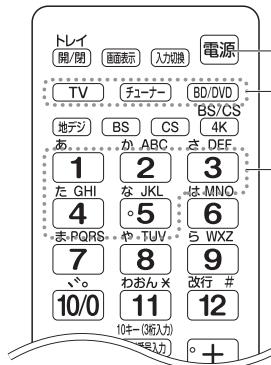
メーカーコードの設定方法(つづき)

設定方法② メーカー別自動検索で設定する

ソニー、パナソニック、日立、東芝、シャープ、三菱、サンヨー、ビクター（JVC）の各メーカーについては、メーカーを絞り込んだうえで自動検索ができます。

メーカー番号表

ソニー	0
パナソニック	1
日立	2
東芝	3
シャープ	4
三菱	5
サンヨー	6
ビクター(JVC)	7



ヒントとご注意

メーカーコードが正しく設定されたかを確認する方法

- 相手機器の電源を入れます。その後、本機の機器選択ボタンを押し、機器に向けて電源ボタンを押します。
- 正しく設定されていれば、電源が切れます。続いて電源を入れた後、音量調節や各種機能の動作を確認してください(ただし、テレビ以外の機器を選択した場合でも、音量調節と消音機能はテレビに対する操作となるため、「TV」の赤ランプが点灯します)。
- 同じメーカーで複数のメーカーコードがある場合、電源のオン／オフはできても、他の機能の一部が操作できないことがあります。その場合は、別のメーカーコードを試してください。別のメーカーコードを設定し直すことで操作できるようになります。
- 本機はすべてのメーカー・機器について、動作保証をするものではありません。各メーカー固有の機能や一部の機能については、メーカーコードの設定が正しくても、操作できないことがあります。

メーカー別自動検索をするときのご注意

- 自動検索を途中で中止し、再度自動検索した場合は、途中で中止した次の番号から送られます。
- 自動検索ですべてのメーカーコードが送られると、選択していた機器の赤ランプが消灯します。再度、自動検索したい場合は、最初からやり直してください。

メーカーコード一覧表

ご注意

以下に掲載したメーカーであっても、すべての機種を把握できておりません。複数のコードがある場合は、該当するコードを順番にお試しください。ただし、すべてをお試しいただいても使用できない場合があります。

TV

パナソニック	091~123	CANDELA	341
シャープ	001~043	DYNEX	344,345
ソニー	171~203	Mr Max	422,423,426,429,430
東芝	049~085	ナナオ	348~359
日立	134~168	オリオン	365~373
三菱	206~226	フナイ	414
ビクター(JVC)	229~241	TMY	386~390
パイオニア	245~264	ユニデン	393,394
NEC	267,268	byd:sign	397~400
富士通	271,272	PIEDESIGN	318
LG電子	275~286	DION	403
maxzen	289~291	ドンキホーテ	290
フィリップス	294	neXXion	362
サンヨー	297~312	PIXELA	408
Hisense	316~318	SORTEO	411
DX	321~323	TCL	433,434
エプソン	326~328	Precious	378~383
アイワ	331~333	Green House	289
アズマ	336~338	IRIS OHYAMA	419

チューナー

パナソニック	453~461	DX	509~511
シャープ	437~444	アイワ	514~516
ソニー	471~473,476,479	愛知電子	527
東芝	447~450	アトランタ(SA)	530,531
日立	464~468	Bn-mux	492
三菱	438	Humax	536~539
ビクター(JVC)	484~486	マスプロ	530,542~546
パイオニア	489~492	オリオン	519,520
NEC	495~497	住友電工	549,550
富士通	500,501	Wintersat	531
フジクラ	504	ユニデン	523,524
サンヨー	438		

※BD/DVDのメーカーコードは次ページをご覧ください。 ▶

メーカーコード一覧表(つづき)

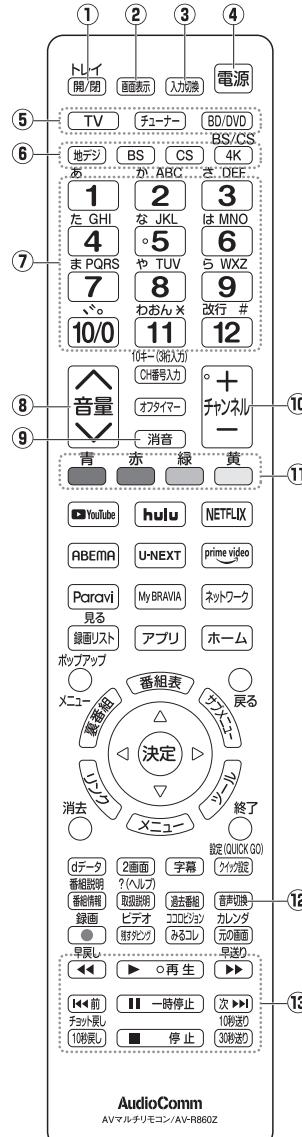
[BD/DVD]

パナソニック	631~675	ASICER	914,915
シャープ	555~586	AVOX	923
ソニー	705~768	BLUEDOT	928,929
東芝	589~628	CYBERSTORM	932
日立	679~702	DENON	938~940
三菱	771~791	オンキヨー	947,948
ビクター(JVC)	794~814	オリオン	898~903
パイオニア	817~850	TEKNOS	961
NEC	853~856	ユニデン	830,847
富士通	859	DACUS	935
LG電子	862~864	EAST	943,944
フィリップス	867,868	SYLVANIA	881
サンヨー	871~878	ティアック	964,965
AudioComm	918~920	YUE	967
サムスン	951~956	TMY DVD	909
DX	881~886	Precious	906
アイワ	889~895	ヤマハ	633,664

操作のしかた

本機の使いかた、及び主なりモコンボタンの機能は以下のとおりですが、次の点にご注意ください。

- 本機にボタンがあっても、お使いの機器に付属するメーカー純正リモコンに該当するボタンがない場合は操作できません。また、メーカー純正リモコンにあるボタン機能でも、本機では対応していない場合があります。
- リモコンの設定や操作する機器によって、メーカー純正リモコンと機能が異なっていたり、ボタン名が違う場合があります。
- メーカーコード一覧表内にあるメーカー・機種でも、操作できない機種や一部機能を操作できない場合があります。
- DVD一体型・HDD内蔵型テレビなどのタイマー予約録画には対応しておりません。
- 下記で紹介していないボタンの機能については、対象となる機器に付属する取扱説明書などをご確認ください。



基本的な操作方法

機器に対応した機器選択ボタンを押した後、操作したいボタンを押してください。

- 機器選択ボタンを押すと内蔵された赤ランプが数秒間点灯します。
- 操作したいボタンを押すと、操作対象となっている機器の機器選択ボタンが一時的に点灯します。
- 続けて同じ機器を操作するときは機器選択ボタンを毎回押す必要はありません。各ボタンを押すだけで操作できます。
- 違う機器を操作するときは機器選択ボタンを押してから、各ボタンを押してください。
- チューナー・BD/DVDを選んでいる場合でも、音量ボタン(△/▽)と消音ボタンは、テレビ側の音量を調節します。

①トレイ開／閉ボタン	BD/DVD機器のディスクトレイを開閉します。
②画面表示ボタン	情報表示画面のオン／オフを切り替えます。
③入力切換ボタン	入力ソースを切り替えます。
④電源ボタン	電源のオン／オフを行ないます。
⑤機器選択ボタン	操作対象となる機器を選択します。
⑥放送切換ボタン	テレビ放送の種類を選択します。
⑦数字／文字入力ボタン	チャンネル番号や文字・数字を入力します。
⑧音量ボタン(△/▽)	テレビの音量を調節します。
⑨消音ボタン	テレビの音を消します。
⑩チャンネルボタン(+/-)	チャンネルを送ります。
⑪カラーボタン(青／赤／緑／黄)	データ放送などで提示される選択肢の選択に使います。
⑫音声切換ボタン	主音声／副音声などを切り替えます。
⑬再生関連操作ボタン	動画コンテンツやBD/DVDの再生に関連する操作をします。

初期化

メーカーコードの設定や学習内容(カスタマイズボタンへの登録内容)をすべて消去し、工場出荷時の状態に戻します。初期化後は、登録してあった内容を復元することはできませんのでご注意ください。

初期化のしかた

録画リスト／見るボタンとホームボタンを

約3秒間長押ししてください。

- 初期化が完了すると、TV、チューナー、BD/DVDの機器選択ボタンがすべて3回点滅します。



故障かなと思ったら

症 状	対処法
機器を操作できない	<ul style="list-style-type: none">乾電池は正しく入れてありますか。乾電池が消耗していませんか。メーカーコードを設定しましたか？お手持ちの機器から離れすぎていませんか。または機器との間に障害物がありませんか。機器選択ボタンで、操作したい機器を正しく選んでいますか。操作したい機器の電源は入っていますか。
メーカーコードを設定しても操作できない・一部の機能しか操作できない	<ul style="list-style-type: none">メーカーコードを正しく設定しましたか。複数のメーカーコードがある場合は、「メーカーコード一覧表」にある別の番号でも試してみてください。一部の機能しか操作できない場合、別のメーカーコードを設定し直すことで操作できるようになります。テレビに付属するメーカー純正リモコン以外の機能を操作しようとしていませんか。メーカー純正リモコン以外の機能は、本機では操作できません。また、メーカー純正リモコンにある機能でも、一部は本機で操作できない場合があります。操作中に誤ってボタンを押したために、別のメーカーコードに変わってしまうことがあります。もう一度メーカーコード設定をしてみてください。「メーカーコード一覧表」にある機器でも、年代・機種により一部操作できない機器があります。
機器に近づかないと動作しない	<ul style="list-style-type: none">乾電池が消耗している可能性があります。早めに新しい乾電池と交換してください。

主な仕様

動作距離	約7m
電 源	DC3V 単4形乾電池×2本(別売)
電池持続期間	約1年間(アルカリ乾電池新品使用)
外形寸法	(約)幅50×高さ244×奥行29mm
質 量	約117g(乾電池除く)
付 属 品	保証書付取扱説明書

※動作距離は使用機器や部屋の条件により異なります。

※電池持続期間は使用頻度により変化します。

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書のイラストは実際の製品と一部異なる場合があります。

お手入れのしかた

●表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後にから拭きをしてください。

●シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。



シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

設定メモ

機器選択ボタンやカスタマイズボタンごとの設定を記録して、ご活用ください。

機器選択ボタン

TV	機器名	機器名	機器名
	メーカーコード	メーカーコード	メーカーコード
日付	年 月 日	日付	年 月 日
チューナー	機器名	機器名	機器名
	メーカーコード	メーカーコード	メーカーコード
日付	年 月 日	日付	年 月 日
BD/DVD	機器名	機器名	機器名
	メーカーコード	メーカーコード	メーカーコード
日付	年 月 日	日付	年 月 日